

# 高炉スラグコンクリートセミナー開催のお知らせ

宮古島からコンクリート住宅の長寿命化を実現する

趣旨：沖縄特有のコンクリート住宅は、最大の勢力に発達した台風の暴風雨から我々を守ってくれる頼りになる存在です。デザイン的にも沖縄独特の意匠が表現出来る優れた住宅なのですが、本土などで100年以上も実用に供しているコンクリート構造物があるとの情報がある一方、沖縄のコンクリート住宅は30年もちません。沖縄のコンクリートが長持ちしない原因は、沖縄が海洋性亜熱帯気候に位置する島しょ地域であり、塩害を強く受ける環境下にあるからです。コンクリート構造物は、圧縮強度を受け持つコンクリートと引っ張り強度を受け持つ鉄筋が一体となって構成されますが、外部から侵入してくる塩分が原因で鉄筋が錆びて膨張し、コンクリートそのものを破壊してしまいます。コンクリートの組織を緻密化し塩害を抑制する高炉スラグ微粉末（コンクリート用混和材）が今般、宮古島で利用可能になり、一般住宅に高炉スラグコンクリートを適用することで、コンクリート住宅の寿命を飛躍的に延ばすことが出来ます。

つきましては、下記の通りセミナーを開催し宮古島市民の方々にも広くコンクリート住宅の長寿命化に関する情報を共有していただき、地球環境にやさしいサステナブルなコンクリート住宅を宮古から発信して行くためのきっかけといたしたく存じます。

《セミナー概要》

## 記

1. 日 時 ~~2021年7月19日(月) 15:00-17:00~~ **コロナ禍の緊急事態宣言延長により延期(日程調整中)**
2. 会 場 JTA ドーム宮古島 会議室2 (宮古島市平良字下里 2511-35)
3. 主 催 沖縄県建築士会宮古支部  
共 催 宮古島市
4. 参加者 宮古島市役所 建設業者 設計者 生コン組合 一般市民 他
5. コンテンツ
  - 15:00-15:15 宮古島のコンクリート住宅を長寿命化させることの意味  
沖縄県建築士会宮古支部 伊志嶺敏子
  - 15:15-16:15 高炉スラグ微粉末について  
(製造工程 J I S 規格 塩害防止 アルカリシリカ反応抑制  
二酸化炭素排出削減 沖縄県 S D G s) 沖縄 RC 構造物高耐久性化 PJT
  - 16:15-16:45 高炉スラグコンクリート適用物件について  
(施工実績 配合 施工性 打設 養生 表層品質)  
アトリエ・ネロ 根路銘代表
  - 16:45-17:00 質疑応答
6. 問い合わせ 沖縄県建築士会宮古支部 (0980-73-2657)  
担当：伊志嶺敏子一級建築士事務所 (0980-72-2116)

※CPD について：登録申請中

以上